

2020年度

PERSEUS ワークショップ

今回、前半は、システム思考を学びたいという方はもちろんのこと、システム思考を活用されたい方を対象としてワークショップを開催します。後半は、本学のOBでもあり、小型宇宙機システム研究センターのOBで、超小型衛星OPUSATの初代プロジェクトマネージャも務められたNECの別所昂氏に講演も頂きます。今回でプログラム最終イベントになります。ぜひ皆さまご参加ください！



日時

2021年 **3月19日** (金)
10:00-16:00

参加対象

宇宙開発に興味のある学生
(学域、研究科問わず)

参加費 **無料**

定員 第1部：16名
第2部：40名

※ワークショップの参加人数に限りがありますが、見学も受け付けます。見学希望の方は、必ず下記にて、事前にお申込みください。

申込方法

「氏名」「所属(学域/研究科)名」「学年」「第1部の参加or見学希望」と「第2部参加有無(第2部のみ参加も可)」を明記の上、2021年3月15日(月)までに perseus@ao.osakafu-u.ac.jp へメールにてお申込みください。

問い合わせ先

大阪府立大学 高等教育推進機構 高度人材育成センター
担当: 柴田(宇宙航空人材育成プログラム担当)
TEL: 072-252-6183
E-mail: perseus@ao.osakafu-u.ac.jp

※新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、施設会場の入場人数を制限させて頂いております。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、ワークショップは一部変更または中止となる可能性があります。

プログラム

● 第1部 10:00-12:00

会場 S-Cube さかい新事業創造センター
(大阪府堺市北区長曾根町130番地42)

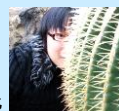
「システム思考」ワークショップ
「『ペジテの自転車』を通して学ぶシステム思考」

本学の小型宇宙機システム研究センターと室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センターで超小型衛星「ひろがり」を共同開発するにあたっては、大阪と北海道という離れた場所にいる学生同士がコミュニケーションをとりながら開発することが必要でした。これに役立ったのが「システム思考」の考え方です。これは、システムズエンジニアリングのためのコラボレーションツールを開発されている株式会社レヴィの南部代表が中心となって開発されたものです。※「ペジテの自転車」は、システム思考の基礎(=システム思考)を体験を通して理解するために株式会社レヴィが開発したカードゲームです。

株式会社レヴィ
代表取締役
南部 陽介氏



鳥取大学 工学研究科
機械宇宙工学専攻 准教授 /
株式会社レヴィ共同創業者
三浦 政司氏



● 第2部 14:00-16:00

会場 大阪府立大学 なかもずキャンパス
B6棟105教室

● Smallsat symposium 参加報告
「小型衛星・宇宙ビジネスの最新動向」

SmallSat Symposiumは、毎年ユタで開催されています。今年度は2月8-11日にオンラインで開催されました。時差のある中、参加して得た情報をまとめて紹介します。

株式会社レヴィ 代表取締役 南部 陽介氏

● 講演 「思いやりのあるものづくり」

「思いやりのあるものづくり」と題して、「いま学生に伝えたいこと」をお話します。「思いやりとモノづくりがどうつながるの？」と疑問に思う人や、「言いたいことは分かるけど、プロジェクトのスケジュールは決まってる人が足りないし…」と悩めるリーダーも多いと思います。そんな皆さんに、学生・社会人で宇宙開発の現場でのづくりを経験してきた熱い想いと考察をお伝えできればと思います。また、1回生などがシステムデザインのことを学びやすいように、私と友人の岸田氏が開発したCANSAT KATAについても紹介します。システム思考の話と実機との関係がより具体的に理解できるようになると思います。

NECスペーステクノロジー株式会社
技術本部 第一共通技術部
別所昂氏



事業者さまは、こちらからをお読みになり、お申し込みください。

大阪府立大学生と「システム思考」を学んで交流しませんか？

「システム思考」ワークショップ ～ 「ペジテの自転車」を通して学ぶシステム思考

日時 3月19日(金) 10:00～12:00

場所 S-Cube 多目的会議室 (<https://www.s-cube.biz/>)

講師 (株)レヴィ CEO 南部陽介氏

鳥取大学 工学研究科 機械宇宙工学専攻

准教授 三浦政司氏 (株)レヴィ共同創業者



申込 google フォーム : <https://forms.gle/njiry7uh9xUkkWtq7>

【概要】

2月に大阪府立大学の学生が作った超小型人工衛星「ひろがり」が宇宙へ放たれました。

大阪府立大学では、この人工衛星プロジェクトとアントレプレナーシップ教育を通じた宇宙システム活用人材の育成を行っています。

このたび、起業家・事業者と大学生が共に「システム思考」を学ぶためのワークショップをS-Cubeで行います。

【趣旨】 (<http://www.perseus.21c.osakafu-u.ac.jp/>)

大阪府立大学小型宇宙機システム研究センターと室蘭工業大学航空宇宙機システム研究センターで超小型衛星「ひろがり」を共同開発するにあたっては、大阪と北海道という離れた場所にいる学生同士がコミュニケーションをとりながら開発することが必要でした。これに役立ったのが「システム思考」の考え方です。これは、システムズエンジニアリングのためのコラボレーションツールを開発されている株式会社レヴィの南部代表が中心となって開発されたものです。

「ペジテの自転車」は、システム思考の基礎(=システム思考)を体験を通して理解するために株式会社レヴィが開発したカードゲームです (<https://blog.levii.co.jp/entry/2019/02/26/082201>)。システム思考を学びたいという方はもちろんのこと、システム思考を活用されたい方を対象としてワークショップを開催します。

「ひろがり」に続く超小型衛星を開発しようとしている府大生とともに、「システム思考」を学びませんか？

☆システムとは、

個人あるいは会社が、ある目的を達成するために開発する「モノやサービス」のことです。ハードウェア、ソフトウェアを問わず、人が作るすべてのものを含みます。

☆システム思考とは、

そのようなシステムの中で価値あるシステムを設計開発するためには、その価値を、いつ、だれに、なんのために、提供するかを考えることが必要です。システム思考とは、そのための「枠組み」です。 <https://blog.levii.co.jp/entry/2021/02/22/000000>